



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年5月15日

上場会社名 ロジザード株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4391 URL <https://www.logizard.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 金澤 茂則
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 三浦 英彦（TEL）03(5643)6228
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（投資家向け・個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年6月期第3四半期の業績（2022年7月1日～2023年3月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	1,392	—	243	—	243	—	163	—
2022年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年6月期第3四半期	51.49		50.23					
2022年6月期第3四半期	—		—					

（注）2022年6月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、連結子会社龍騎士供應鏈科技(上海)有限公司が清算終了したことから、連結の範囲より除外し、2023年3月期第3四半期会計期間より非連結決算に移行いたしました。そのため、2022年6月期第3四半期の経営成績（累計）及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	1,872	1,671	89.3
2022年6月期	1,829	1,546	84.5

（参考）自己資本 2023年6月期第3四半期 1,671百万円 2022年6月期 1,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	0.00	—	14.95	14.95
2023年6月期	—	0.00	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年6月期の業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,860	5.0	263	△28.4	262	△28.4	176	△25.4	55.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年6月期3Q	3,275,000株	2022年6月期	3,272,500株
2023年6月期3Q	90,223株	2022年6月期	100,082株
2023年6月期3Q	3,176,067株	2022年6月期3Q	3,168,132株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ(業績予想などの将来予想情報に関する説明)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間より非連結決算に移行したことから、前年四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当第3四半期累計期間の国内経済は、新型コロナウイルスによるストレスフルな生活から脱却していく過程にあると認識され、活動に活発さが見られます。3月の内閣府の消費動向調査においても消費者態度指数に持ち直しの動きが見られると判断され、消費需要は以前を取り戻しつつあると推測しております。

一方で世界情勢は、引き続き緊張状態が継続しており、資源や食料品などの物価上昇の継続と、インフレ対策での金融引き締めにもなった金融機能の不安定化など、国内外経済の先行きの背景に不透明な影響を与えております。

このような中、当社サービスの主たる顧客にあたる流通業界においては、Withコロナに望まれる購買スタイルへの対応を進めております。同時にこれに対応する物流業界は、社会生活のインフラとして、ECのみならず多様な物流ニーズに応えようとしております。

当社としましては、これからも予断を許さない情勢を注視しつつ、適切に対応してまいります。国内においては物流の人手不足は深まるばかりであり、喫緊の課題に変化はないと考え、積極的な営業活動を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は1,392,561千円、営業利益243,694千円、経常利益243,619千円、四半期純利益163,522千円となりました。

なお、当社は、在庫管理システムの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を行っておりませんが、サービス別の業績は以下のとおりであります。

(クラウドサービス)

当サービスにおいては、新規取引先の増加などにより順調に推移し、当第3四半期累計期間における売上高は1,088,388千円となりました。

(開発・導入サービス)

当サービスにおいては、ロジザード Plusからロジザード ZEROへの移行やクラウドサービスの導入作業支援などを行い、当第3四半期累計期間における売上高は247,457千円となりました。

(機器販売サービス)

当サービスにおいては、専用プリンター及び帳票などのサプライ品販売を行い、当第3四半期累計期間における売上高は56,715千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産の残高は、前事業年度末に比べて43,401千円増加し、1,872,762千円となりました。

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて68,812千円増加し、1,627,062千円となりました。この主な要因は、売掛金の回収などにより現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて25,410千円減少し、245,699千円となりました。この主な要因は、製品開発の一部において、将来の収益獲得が見込めなくなったと判断した案件が生じたことによるソフトウェア仮勘定の除却の発生及びソフトウェアの減価償却費により無形固定資産が減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末に比べて81,892千円減少し、200,917千円となりました。この主な要因は、未払法人税等及び未払賞与を支払ったものであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて125,294千円増加し、1,671,844千円と

なりました。この主な要因は、利益剰余金が剰余金の配当により減少したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績及び今後の見通しを勘案した結果、2022年8月12日公表の予想値を以下のとおり修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年5月15日）公表いたしました「2023年6月期第3四半期 決算説明資料」をご参照ください。

2023年6月期通期（累計）（2022年7月1日～2023年6月30日）の業績予想修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,824	百万円 —	百万円 199	百万円 139	円 銭 43.93
今回修正予想 (B)	1,860	263	262	176	55.55
増減額(B-A)	35	—	63	37	—
増減率 (%)	2.0	—	31.6	26.7	—
(参考) 前期実績 (2022年6月期)	1,771	367	367	236	74.69

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,459	1,367,445
売掛金及び契約資産	256,830	204,819
商品	3,698	4,202
仕掛品	15,880	18,038
未収還付法人税等	—	845
その他	38,179	31,834
貸倒引当金	△797	△123
流動資産合計	1,558,250	1,627,062
固定資産		
有形固定資産	32,263	30,206
無形固定資産		
ソフトウェア	177,607	135,223
その他	1,326	24,016
無形固定資産合計	178,934	159,240
投資その他の資産		
関係会社出資金	6,064	—
繰延税金資産	41,918	41,918
その他	11,929	14,502
貸倒引当金	△0	△169
投資その他の資産合計	59,912	56,252
固定資産合計	271,110	245,699
資産合計	1,829,360	1,872,762
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,101	20,676
未払金	74,727	80,292
未払法人税等	89,916	—
賞与引当金	—	42,917
その他	100,064	57,031
流動負債合計	282,809	200,917
負債合計	282,809	200,917

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	301,184	301,484
資本剰余金	293,686	293,986
利益剰余金	1,111,750	1,220,562
自己株式	△160,071	△144,189
株主資本合計	1,546,550	1,671,844
純資産合計	1,546,550	1,671,844
負債純資産合計	1,829,360	1,872,762

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,392,561
売上原価	664,603
売上総利益	727,958
販売費及び一般管理費	484,263
営業利益	243,694
営業外収益	
受取利息	11
その他	2
営業外収益合計	13
営業外費用	
為替差損	88
営業外費用合計	88
経常利益	243,619
特別損失	
固定資産除却損	20,234
その他	252
特別損失合計	20,487
税引前四半期純利益	223,132
法人税等	59,609
四半期純利益	163,522

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社の税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。